

第6章

屋上・壁面緑化の現況

第6章 屋上・壁面緑化の現況

6-1 屋上緑化の現況

(1) 規模別箇所数と面積

調布市内における屋上緑化について、規模別箇所数・規模別面積に集計した結果を図6-1及び図6-2に示した。

規模別箇所数についてみると、市全体の総箇所数は226箇所であり、そのうち、屋上緑化の面積が50㎡未満の小規模な屋上緑化の面積をもつ建物が177箇所と最も多く、全箇所数の77.9%を占めており、次に、100～300㎡の24箇所、50～100㎡の13箇所、最も少ないのが300㎡以上の12箇所となっている。このように、市内の屋上緑化の箇所数では、300㎡以上の面積が大きい屋上緑化は少なく、50㎡未満の小さな面積の屋上緑化が多く点在している。

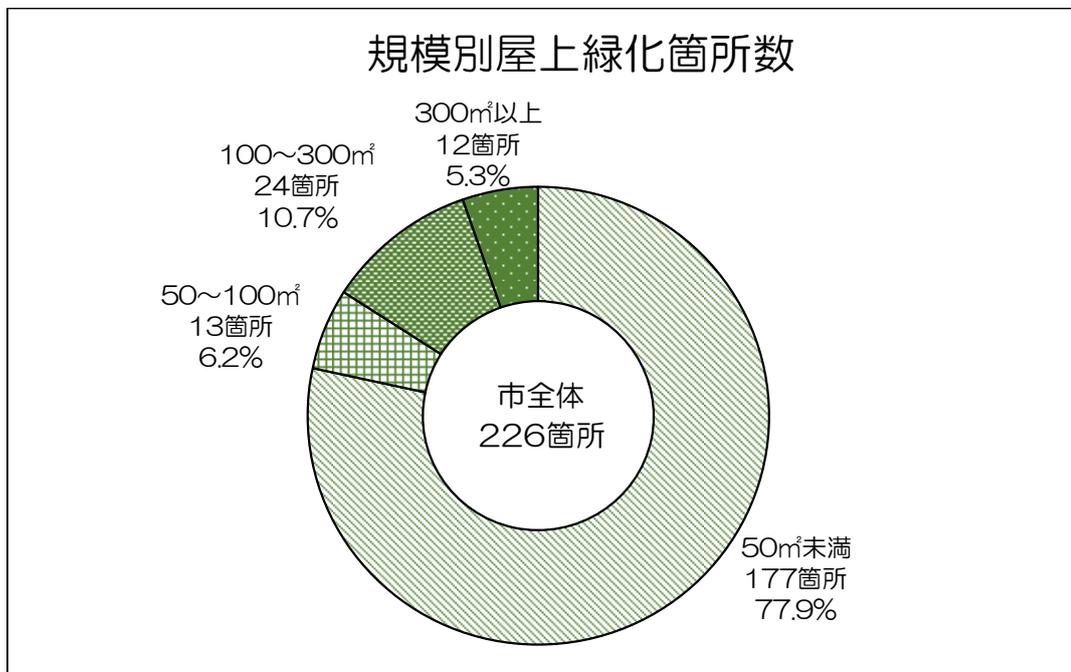


図6-1 屋上緑化の規模別箇所数

規模別面積についてみると、市全体の総面積は 16,039 m²であり、そのうち、屋上緑化の全箇所数の 77.9%にあたる小規模な 50 m²未満の屋上緑化面積をもつ建物が市全体の緑化面積に占める割合は、21.7%の 3,485.67 m²にとどまっており、比較的規模の大きな 300 m²以上のまとまった屋上緑化面積をもつ建物によって、市内における屋上緑化の主要な面積が構成されていることがわかる。

屋上緑化の建物規模別位置を図 6-3 に示した。

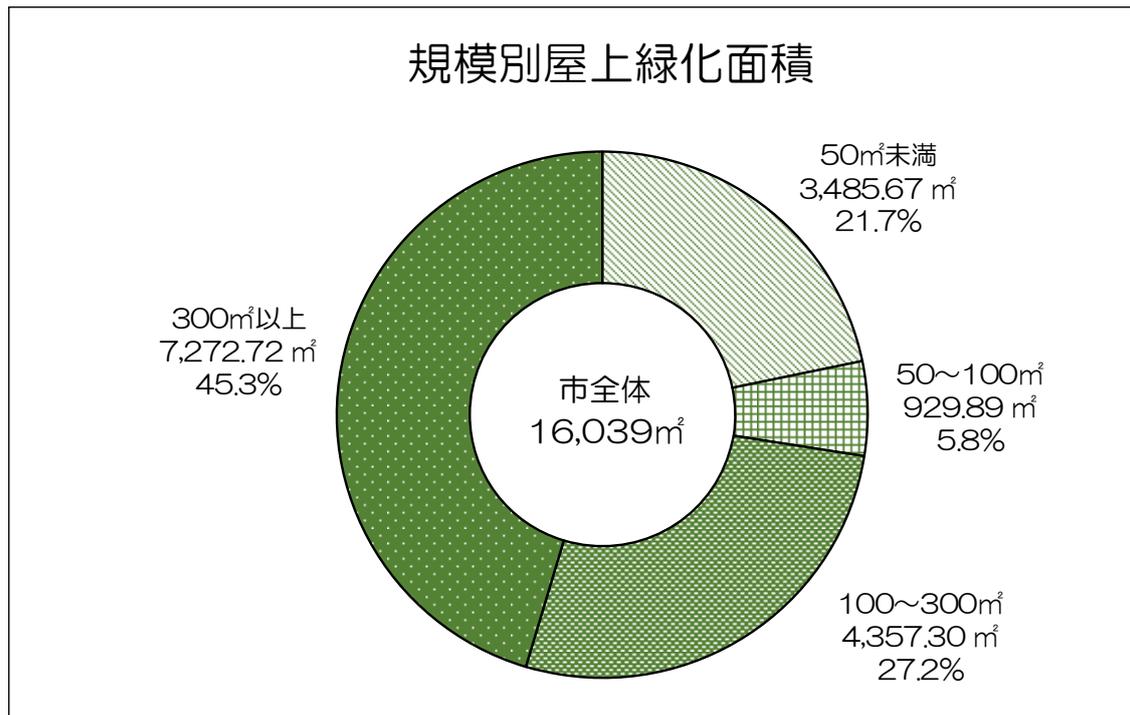


図 6-2 屋上緑化の規模別面積

[写真 調布市内の主な屋上緑化]



● 深大寺北町 5 丁目
市立図書館 深大寺分館



● 若葉町 1 丁目
都立神代高等学校

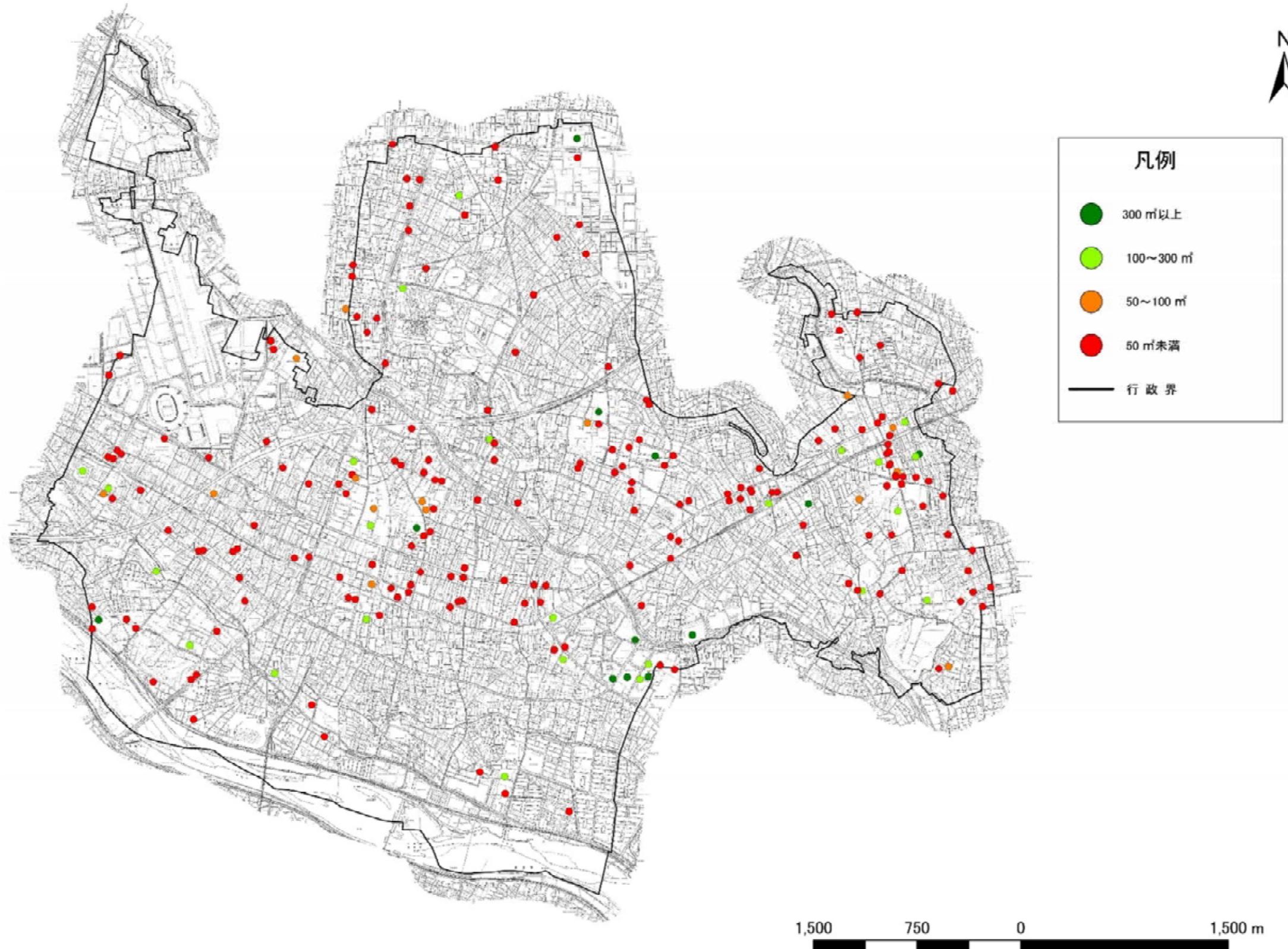


図 6-3 屋上緑化の建物規模別位置

(2) 地域別面積及び箇所数

地域別にみた緑化面積及び箇所数を集計した結果を図 6-4 に示した。

緑化面積及び箇所数の多い地域は古くから市街化が進み、比較的規模の大きな業務施設や公共施設が多い小島町、布田、国領町などがある南部地域であり、緑化面積が 6,371.25 m²、箇所数で 50 箇所となっている。

調布飛行場や戸建住宅の多い西部地域では、緑化面積は 2,123.96 m²と、南部地域の緑化面積の 3 分の 1 程度となっている。

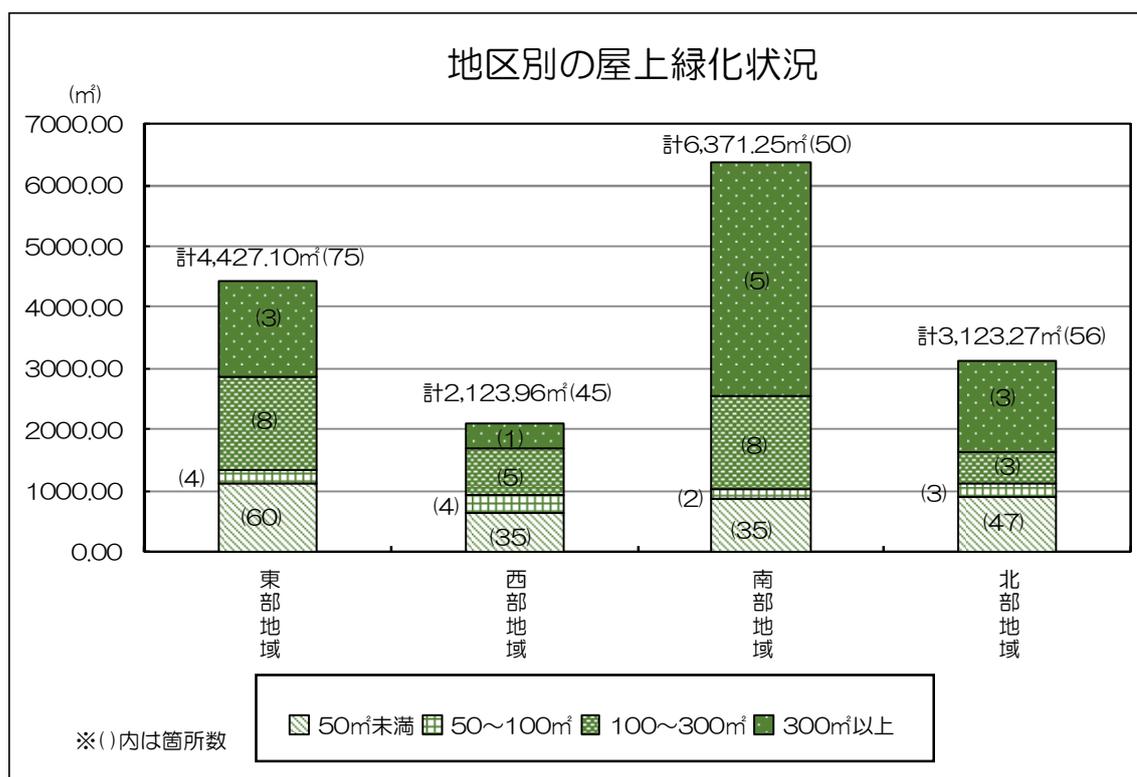


図 6-4 屋上緑化の地域別面積及び箇所数

(3) 建物用途別の割合

建物用途別にみた緑化面積及び箇所数を集計した結果を図 6-5 に示した。

緑化面積及び箇所数とも集合住宅が 9,283.23 m² の 124 箇所と最も多く、次いで事業所・商業施設の 5,008.96 m²、57 箇所となり、公共施設は 1,154.03 m² の 10 箇所にとどまっている。なお、個人住宅は箇所数 31 箇所と屋根部の利用は比較的多いが、緑化面積は約 555.23 m² と比較的小規模な緑化にとどまっている。

これらのことから、市内の屋上緑化は、1 箇所で広い面積の屋上緑化が可能なマンションなどの集合住宅や大型店舗の屋上部分などが、屋上緑化の面積の多くを占めていることがうかがえる。

屋上緑化の建物用途別位置を図 6-6 に示した。

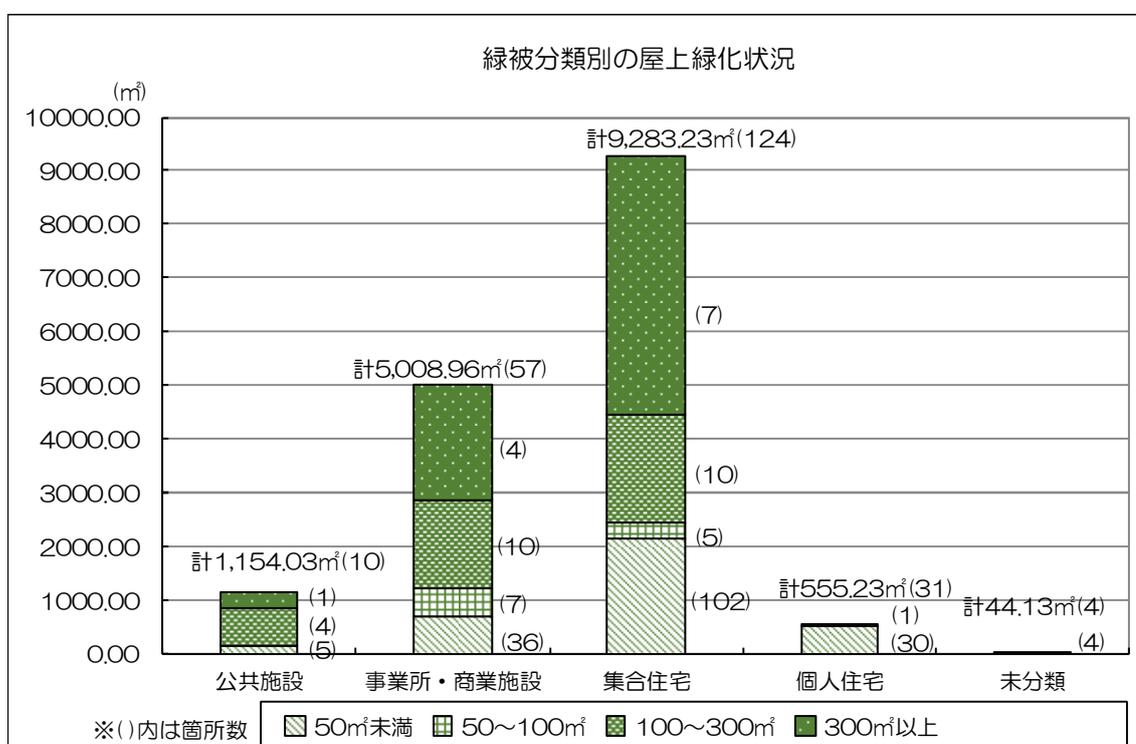


図 6-5 屋上緑化の建物用途別の割合

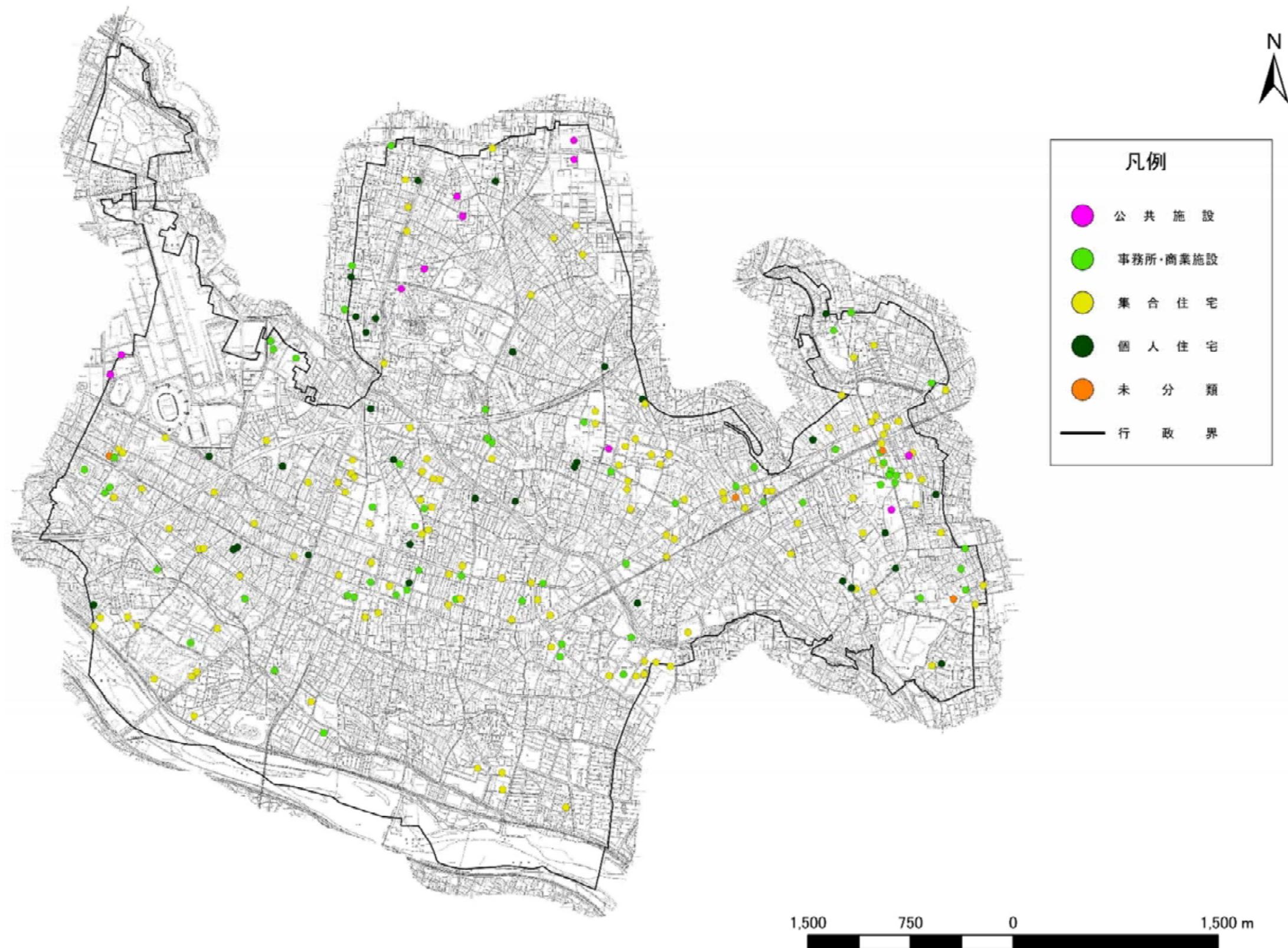


図 6-6 屋上緑化の建物用途別位置

6-2 壁面緑化の現況

(1) 規模別箇所数と面積

調布市内における壁面緑化は、市全体で74箇所であり、規模別箇所数についてみると、10㎡から50㎡未満が57箇所（77.0%）と最も多く、次に50㎡以上100㎡未満の9箇所（12.2%）、10㎡未満の5箇所（6.8%）、最も少ないのが100㎡以上の3箇所（4.0%）となっている。

このように、市内の壁面緑化は10㎡以上50㎡未満の壁面緑化面積の建物が最も多く、比較的小面積の壁面緑化が全箇所数の約8割と多くを占めている。

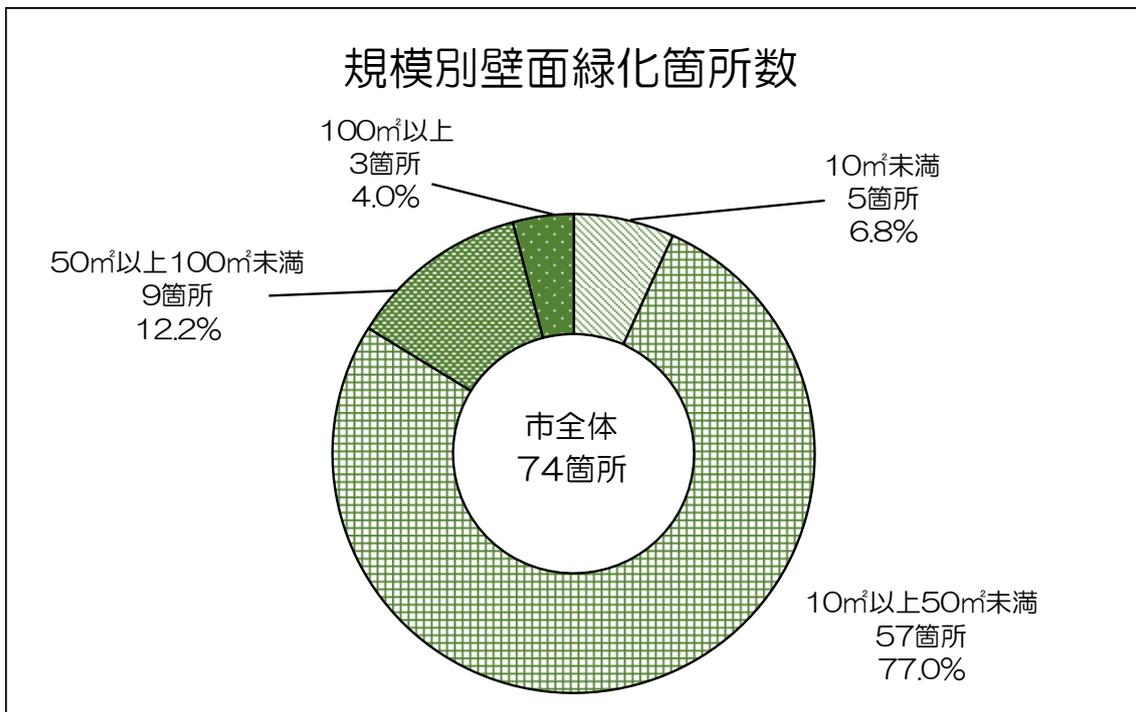


図 6-7 壁面緑化の規模別箇所数

壁面緑化の面積についてみると、市全体で 2,548 m²であり、10 m²以上 50 m²未満が 1,491 m² (58.5%) と最も多く、次に 50 m²以上 100 m²未満の 586 m² (23.0%)、100 m²以上の 435 m² (17.1%) であり、最も少ないのが 10 m²未満の 36 m² (1.4%) となっている。このように市内の壁面緑化の面積は、10 m²以上 50 m²未満の比較的小面積が多く、市全体の壁面緑化面積の約 6 割を占めており、緑化面積が 100 m²を超える比較的大規模の大きな面積は約 2 割程度にとどまっている。

壁面緑化の建物規模別位置を図 6-9 に示した。

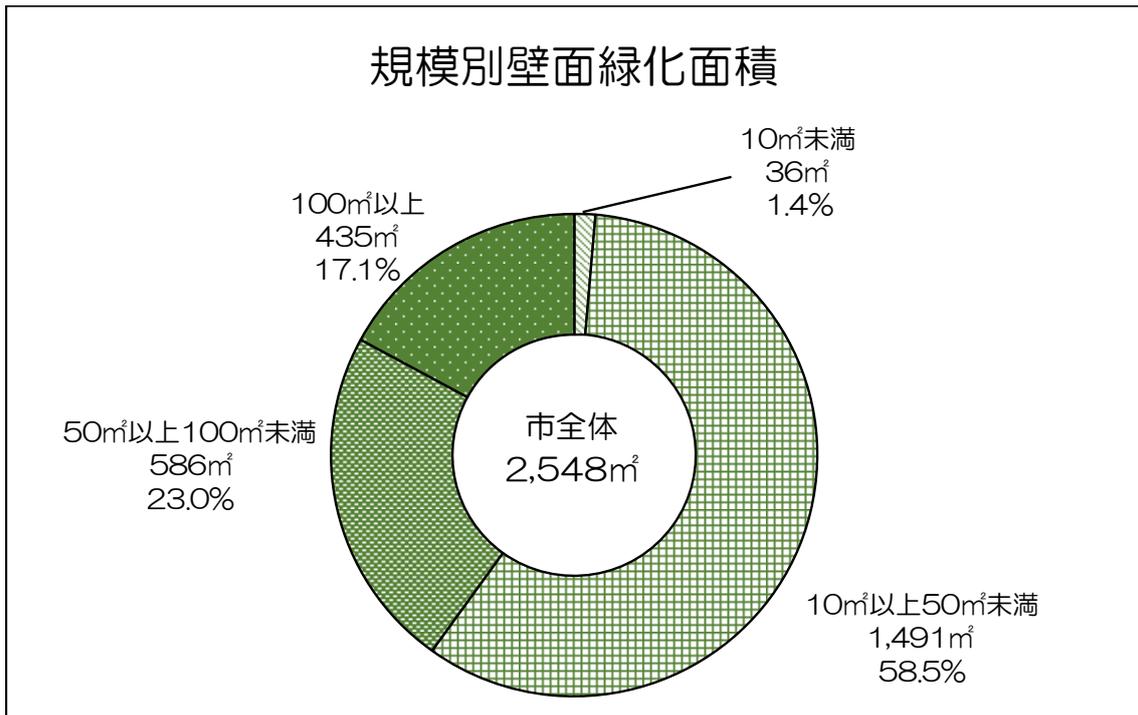


図 6-8 壁面緑化の規模別面積

[写真 調布市内の主な壁面緑化]



●下石原 3 丁目
擁壁の壁面をセイヨウキツタで緑化。歩道空間のアメニティ性を演出。

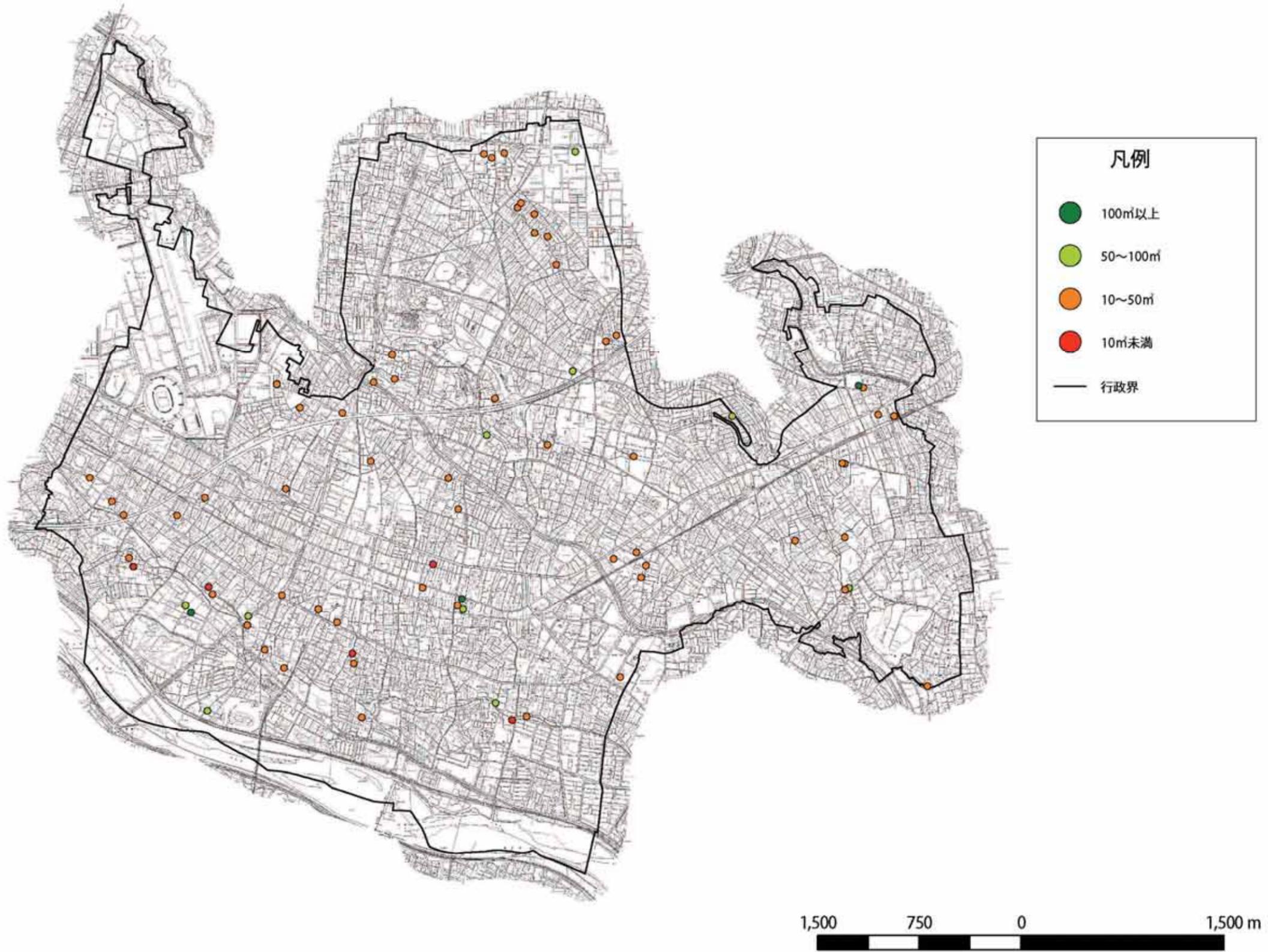


図 6-9 壁面緑化の建物規模別位置

(2) 地域別面積及び箇所数

地域別の壁面緑化面積及び箇所数を集計した結果を図 6-10 に示した。

地域別の壁面緑化面積及び箇所数では、北部地域が684㎡で23箇所と最も多く、次いで南部地域が664㎡で17箇所、西部地域が627㎡で18箇所、東部地域が573㎡で16箇所の順となっているが、4地域ともに顕著な差はみられなかった。

特に、壁面緑化面積が100㎡を超える建物は、東部、西部、南部の各地域で1箇所ずつ確認されている。一方、北部地域においては、緑化面積が100㎡を超える建物はみられなかったものの、緑化面積が50㎡以上100㎡未満の比較的規模の大きな建物は5箇所と各地域のなかでは最も多くなっている。

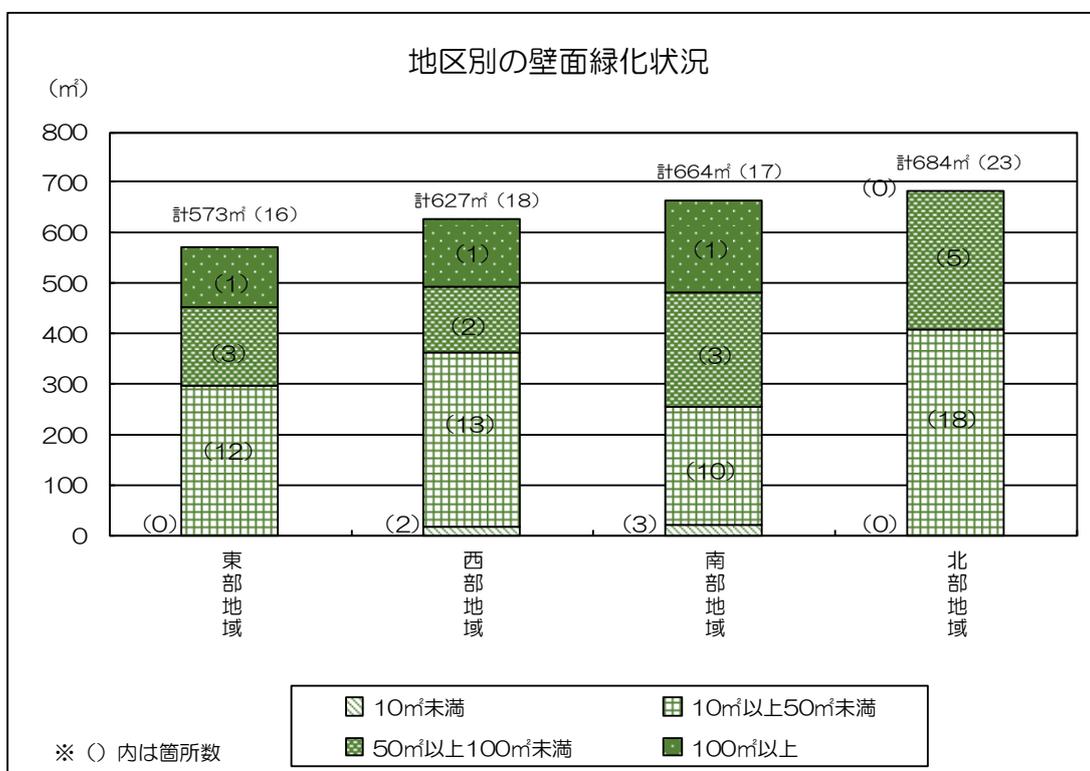


図 6-10 壁面緑化の地域別面積及び箇所数

(3) 建物用途別の割合

建物用途別にみた壁面緑化面積及び箇所数を集計した結果を図 6-11 に示した。

建物用途別の壁面緑化の面積及び箇所数は、個人住宅が 1,707 m²で 60 箇所と最も多く、次いで事業所・商業施設の 414 m²で 6 箇所、集合住宅の 250 m²で 4 箇所、公共施設の 150 m²で 3 箇所の順となっている。

このように市内の壁面緑化は個人住宅が顕著に多く、そのうち 10 m²以上 50 m²未満の壁面緑化面積の個人住宅の比率が高くなっている。

壁面緑化の建物用途別位置を図 6-12 に示した。

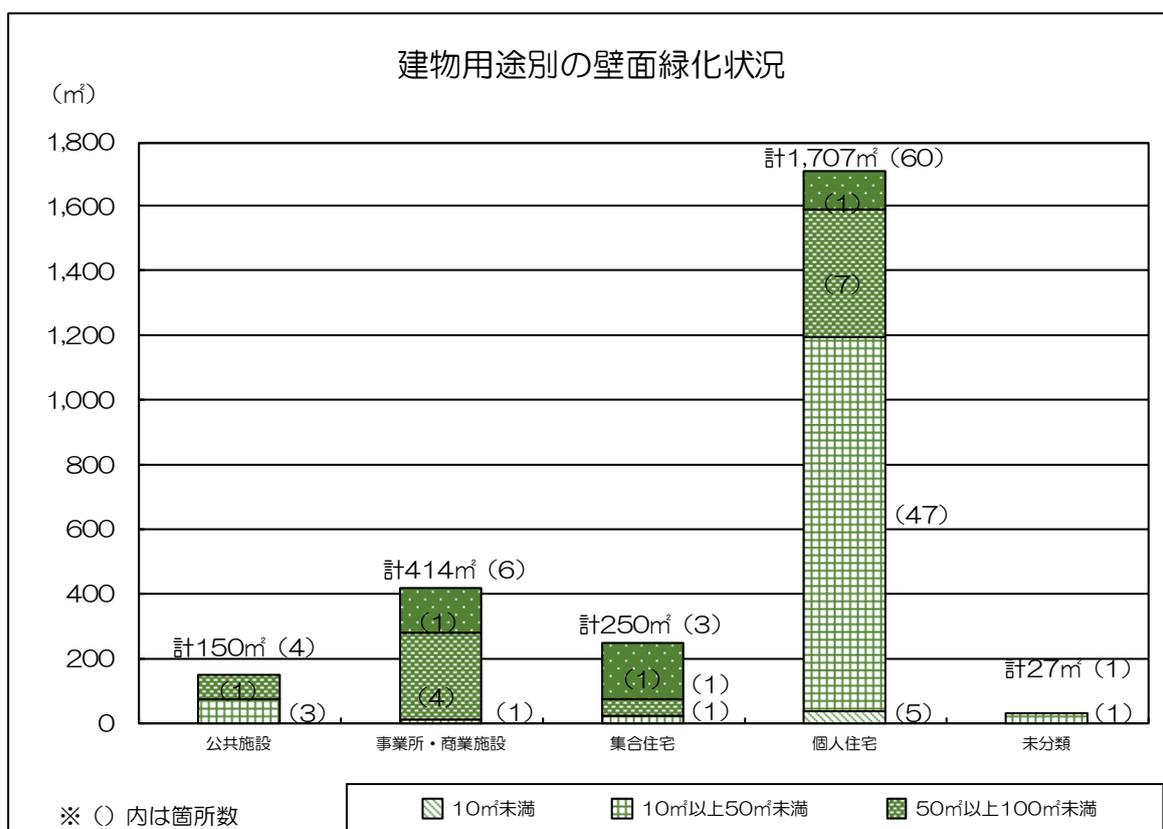


図 6-11 壁面緑化の建物用途別の割合

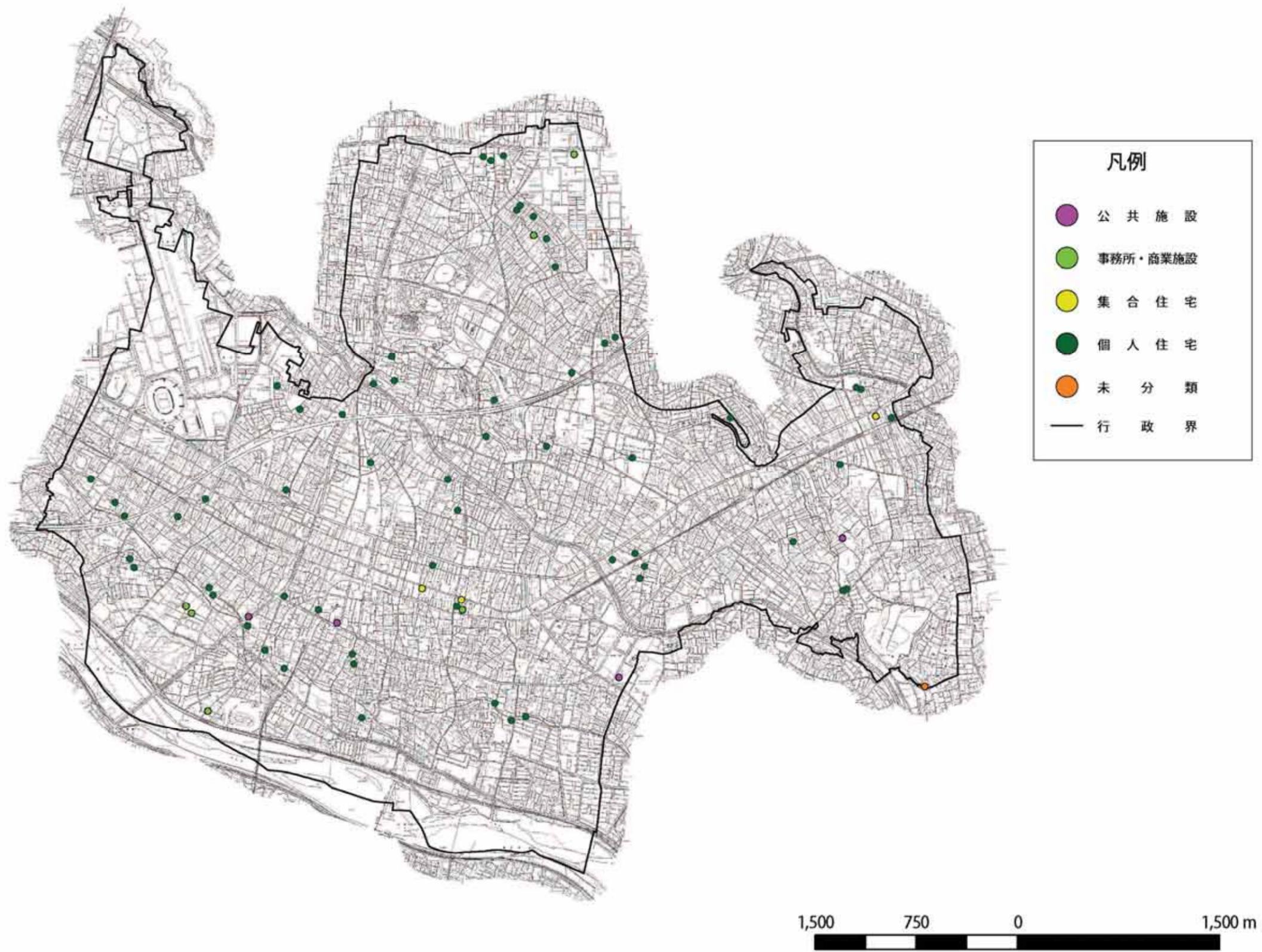


図 6-12 壁面緑化の建物用途別位置